

桐生市長

荒 木 恵 司 様

要 望 書

桐 生 市 議 会

コロナ禍における原油価格・物価高騰等に係る要望書

現在、新型コロナウイルス感染症の状況は一定の落ち着きを見せてはいるものの、コロナに端を発した世界規模での経済的な混乱は未だ解消されず、社会経済が疲弊している中、ロシアによるウクライナ侵略などによる原油や穀物価格の上昇など家計や企業への影響が懸念されている。

そのような中、国は本年4月26日に関係閣僚会議を開催し、地方公共団体の実施する対策支援として、新型コロナウイルス対応地方創生臨時交付金に係る「原油価格・物価高騰対応分」の創設を新たに決定した。

については、物価高騰等に直面する生活者や事業者の財政的・精神的不安を取り除くため、本交付金等を最大限活用し、下記事項について原油価格高騰等への万全な措置を講じていただき、金銭的な負担増や行政サービスの低下が生じることのないよう、要望するものである。

記

- 1 生活に困窮する方々の生活に関すること
- 2 学校給食費等の負担維持など子育て世帯に関すること
- 3 農林水産業者や運輸・交通分野をはじめとする中小企業者等に関すること
- 4 その他、本市の実情に応じた必要な事項

令和4年 6月 14日

桐生市議会

議長 北 川 久 人